

未来のために 地域の財産「中山間地域」を守ろう

中山間地域等直接支払制度とは

平地に比べて傾斜地が多いなど農業生産条件が不利な農地について、集落などが維持・管理していく協定をつくり、これに従って5年以上継続して農業生産活動などの作業が実施されることを条件に交付金が集落などに支払われる国の制度です。支払われた交付金は、共同で行う農業生産活動費や農地の耕作者への支払などに使用されます。

令和元年度 中山間地域等直接支払制度 交付対象面積・交付金交付状況

協定締結 集 落	協定参加 農業者数 (人)	交付対象農用地面積 (㎡)				交付金 (千円)			
		田		畑		うち集落共 同取組活動 充 当 額	うち農業者 への個人 配 当 額		
		急傾斜 面 積	緩傾斜 面 積	急傾斜 面 積	緩傾斜 面 積				
唐竹	157	2,203,128	104,785	0	2,095,492	2,851	29,529	16,495	13,034
沖館	125	997,802	2,248	61,051	929,716	4,787	11,244	5,679	5,565
新館	70	333,237	0	22,592	302,567	8,078	2,951	1,478	1,473
広船	149	2,150,631	0	76,343	2,066,499	7,789	24,403	12,202	12,201
切明	18	134,346	134,346	0	0	0	2,821	1,165	1,656
小国	51	433,104	429,822	0	0	3,282	9,038	3,615	5,423
井戸沢	29	262,638	60,560	202,078	0	0	2,888	1,122	1,766
大木平	17	307,837	0	0	0	307,837	1,077	754	323
尾崎	217	1,575,138	0	719,466	743,460	112,212	14,698	7,349	7,349
新屋	150	671,105	2,465	275,925	386,627	6,088	6,727	3,364	3,363
町居	159	788,013	0	164,914	616,977	6,122	8,436	4,360	4,076
高畑	17	48,787	0	48,787	0	0	390	204	186
金屋	175	701,303	0	0	701,303	0	8,065	5,496	2,569
久吉	21	292,735	0	292,735	0	0	2,342	1,222	1,120
相沢	31	139,561	0	73,163	33,740	32,658	1,088	1,088	0
四戸橋第二	15	81,746	0	0	31,134	50,612	535	535	0
古懸	57	443,486	10,314	218,431	22,497	192,244	2,896	2,095	801
阿原	10	37,092	0	37,092	0	0	237	237	0
合計	1,468	11,601,689	744,540	2,192,577	7,930,012	734,560	129,365	68,460	60,905

交付金の単価：10a 当たり (円)

傾斜区分	田の急傾斜 (1/20 以上)		田の緩傾斜 (1/100 以上)		畑の急傾斜 (15 度以上)		畑の緩傾斜 (8 度以上)	
単価区分	通常	8 割	通常	8 割	通常	8 割	通常	8 割
交付単価	21,000	16,800	8,000	6,400	11,500	9,200	3,500	2,800

※新館、阿原地区のみ 8 割単価

令和元年度の取組状況

協定集落数が18集落、参加農業者は1,468人、交付金額は129,365千円でした(表参照)。

【各集落において行われた主な共同取組活動】

- 水路や農道の管理 ●農地管理(法面の点検・補修、病虫害対策など) ●周辺林地の草刈り
- 景観作物の作付(花壇など) ●共同利用機械・施設の整備 ほか



【地域独自の取り組みとして行われた事業】

- 新館→体験学習(米) ●新屋→体験学習(さつまいも) ●沖館・広船・尾崎→ふらん病対策 ●切明→鳥類の餌場確保
- 唐竹・町居→りんご苗木配布 ●小国→農産物加工・販売(直売所) ●金屋→体験観光農園(さくらんぼ) ●古懸→堆肥づくり
- 相沢→河川敷の雑木伐採 ほか

[問合せ] 農林課 農業振興係 ☎44-1111 (内線 2176)